



子どもにツケをまわさない！ 37歳 無所属  
埼玉県議会議員（戸田市）

ふみひと

# すがわら文仁



53号 発行者：菅原文仁（事務所）戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX 048-432-3585  
ウェブ sugawarafumihito.com メール sawayaka@sugawarafumihito.com 携帯直通 080-7058-1962

すがわらレポートは定期的に発行する  
気軽な議会報告です。（Word で作成）

**菅原文仁（すがわらふみひと）【略歴】**昭和50年7月30日生まれ（37歳） 戸田市立美谷本小学校 同美笹中学校 埼玉県立伊奈学園総合高校 日本体育大学卒業（教員免許取得）明治大学大学院修了（公共政策学修士）元社会体育会社代表 【政治歴】29歳当時、地盤（後援会）看板（知名度）カバン（お金）なしで政治に挑戦を決意。平成17年 1,993票を賜り市議当選（第2位） 平成21年 4,143票を賜り市議再選（戸田市歴代1位） 平成23年 16,350票を賜り県議初当選（戸田市歴代1位）【所属】県議会「刷新の会」幹事長代理 青年地方議員の会会員 若手政治家養成塾事務局長 戸田市体操協会会長 埼玉坂本龍馬会幹事【趣味】読書 史跡巡り B級グルメ探し【特技】バク転 のび太並みの早寝 【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせば成る、なさねば成らぬ、何事も」【家族】父、母、妻、娘（0才）、犬 【夢】努力した人が報われる社会を実現すること  
※ホームページ、TwitterやFacebookでも情報発信しております。県政や市政に関するご意見ご要望、いつでもご連絡お待ちしております！（後援会討議資料）

## 平成25年度県事業（戸田市分）

戸田市に関連する主な事業は、平成23年に私が提案した「笹目川のまるごと再生プロジェクト」の本格的な推進事業、「県道練馬川口線（オリンピック道路）の歩道バリアフリー化」の延伸事業、また会派で予算要望した「県道朝霞蕨線の旧道移管」の事業等、昨年度と同様に「安心・安全」を基本とした様々な事業となっております。

右の事業の円滑な推進を進めながら、小さな事業の箇所付けから大規模プロジェクトまで、今年度もきめ細かく動き回り、県と戸田市のかけ橋役として頑張っております！

## 平成25年度予算案の戸田市における県事業（抜粋）

整備箇所	事業名	概要
①笹目川	川のまるごと再生プロジェクト推進費	多自然型護岸・水際ピオトープ整備
②笹目川	川の消火基地づくり	消火用水取水ピット・看板設置他
③笹目川排水機場	社会資本整備総合交付金	早瀬 2号ポンプ改築工 完了
④県道練馬川口線	バリアフリー安全対策費	本町 歩道整備（120m）
⑤県道練馬川口線	通学路のたまり空間整備	本町 歩道整備（1箇所）
⑥県道朝霞蕨線	自転車歩行者道整備費	美女木 歩道整備（80m）
⑦県道朝霞蕨線	道路改築費	美女木 旧道移管（220m）
⑧県道新曾川口線	街路整備費	笹目南町 辺島橋（115m）
⑨県立戸田公園	園路広場整備	戸田公園 堤防上部整備 完了
⑩北戸田駅東1街区	市街地再開発促進費補助	新曾 本体工事・工事監理
⑪荒川水循環センター	流域下水道建設費	笹目 8号水処理耐震設計他
⑫水道送水管路	第一次送水管路更新事業	老朽化管路更新（1.72Km+2.42Km）
⑬福祉事業所	心身障害児者援護施設等整備助成費等	施設整備 補助率3/4（2法人）
⑭児童福祉施設	児童福祉施設整備助成費	施設整備 補助率1/3（1法人）
⑮看護師養成施設	看護師等養成所整備費補助	施設整備 補助率1/2（1法人）

川の消火基地づくり  
② 笹目川

自転車歩行者道整備  
⑥ 県道朝霞蕨線

道路改築事業  
⑦ 県道朝霞蕨線

川のまるごと再生プロジェクト  
① 笹目川

市街地再開発促進  
⑩ 北戸田駅東1街区

通学路のたまり空間整備  
⑤ 県道練馬川口線

流域下水道建設事業  
⑪ 荒川水循環センター

街路整備費  
⑧ 県道新曾川口線(辺島橋)

園路広場整備  
⑨ 県立戸田公園(堤防上部)

社会資本整備総合交付金  
③ 笹目川排水機場

バリアフリー安全対策  
④ 県道練馬川口線

第一次送水管路更新事業  
⑫ 老朽化した送水管路の更新

### ▼知事提出議案について

知事提出の議案としては、平成25年度予算案など81の議案が上程され、各常任委員会の審議を経て可決、同意しました。

### ▼議員提出議案について

議員提出議案としては、県政調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例などの6議案が可決されました。

<b>県政調査費の交付に関する条例（一部改正）</b>
地方自治法の一部改正により、政務調査費が「政務活動費」に改められたことなどに伴い、題名等の改正するものです。改正案には、批判もあった領収書の取り扱いについて、会派が主張してきた「1円からの領収書全面公開」が盛り込まれ、議員の県政調査に関わる費用の透明性をさらに高めることができました。
<b>被保護者等住居・生活サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例（新規）</b>
いわゆる無料低額宿泊所の規制を強化する目的で制定した議員提案による条例です。被保護者等住居・生活サービス提供事業の適正な運営を確保し、被保護者等の処遇を改善するとともに、その自立の支援を図るため、当該事業に関し必要な事項を定めました。
<b>医師不足の解消に不可欠な医学部新設の方針決定等を求める意見書</b>
<b>中国からの大気汚染物質飛来への対処を求める意見書</b>
<b>在外邦人等の更なる安全確保に向けた危機管理体制の充実・強化を求める意見書</b>
<b>北朝鮮による核実験に断固抗議し、拉致問題の一刻も早い解決を求める決議</b>

### ▼菅原の質問が新聞に掲載

菅原文仁氏  
【質問】2020年の東京五輪・パラリンピックの競技会場は、東京都の各都庁所在地に分散する予定で、ほかの都庁所在地にも積極的に支援が行われるのか。2月24日の東京五輪のスタートで、都庁の知事が五輪の応援を誓ったが、知事としての責任は果たしたのか。今後の支援についても伺う。

東京五輪開催への支援は  
【自由記事】東京五輪開催に異議を唱えた日本が加えて、その強さを世界に誇る絶対的チャンピオンは、東京五輪のスタート前に宣言を行って、その場で日本の五輪とこのことを強調して、全ての方々に伝達してほしい。このように申し上げた。本報でも広報活動や拉致問題の記者イベントを通じて積極的にPRする本気で「サッカーや野球、ゴルフやラグビー、最大限の努力を怠らぬ。埼玉スタジアムは開催期間中、無料で貸し出し、各都庁の輸送ルート確保を約束する保証書を国際オリンピック委員会（IOC）に提出する。県民、関係者、丸ごと支援を応援する。

埼玉新聞 3月2日朝刊

進学未定で卒業を危惧  
【自由記事】15日前後、1白受検者が1回行くと、2年目の県立義務教育入試の学力検査が終わって、12の学力検査が終わって、12年3年生に最後で、1つか2つ強を、確実な学力をつけて、前回の2回あった受検機会（1月中旬、3月中旬）を3月中旬実施の1回受検として、進学未定のまま卒業する生徒の増加が危惧されている。

2013年度の長編表は11日、欠員補充する場合は19日以降に試験を実施するため、不届になつた生徒は進学先が定まらなまま卒業してしまふこと（砂生敬一）

埼玉新聞 3月5日朝刊

### 編集後記

私も子供を授かり「イクメン」となりました。しかしこの間、妻の出産、市議選挙、県議会準備、一般質問と怒涛の毎日の中で「果たして育児と仕事の両立ができるのか？」不安が一瞬頭をよぎりました。

そんな折、ある本の中で儒教の経書にある有名な「修身齐家（しゅうしんせいけい）治国平天下（ちこくへいてんか）」が大事なのだという一節を読みました。

天下を治めるには、まず自分の行いを正しくしなさい、そして家庭を整えなさい、その上で国家を治めることができ、天下を平和にすべきだという教えです。

頭では理解しているつもりでも、改めて家庭や自分を修められない人に国を治めることはできないと言われてハッとしました。「イクメンとは修身であり、政治そのものである」そう言われているような気がします。

### 本人の活動写真



1月5日 第一子（長女）誕生しました



1月27日 市議会議員選挙にて（市内）



2月7日 のぞみ牧場学園を視察（千葉県）



2月17日 上戸田公民館まつり視察



3月1日 本会議にて一般質問に登壇



3月17日 一日駅頭キャンペーン実施（戸田公園駅）

### 本人の一行日記

#### 1月（睦月）

- 1日 美女木八幡神社新年ご挨拶
- 2日 市内にて地域新年会出席
- 3日 新年ご挨拶まわり
- 5日 出産立会い
- 6日 市内にて地域新年会出席
- 7日 知事公館にて賀詞交歓会出席
- 8日 戸田市商工会新年名刺交換会
- 9日 市内にて地域訪問相談
- 10日 市内にて地域訪問相談
- 13日 戸田市出初式出席
- 14日 戸田市成人式出席
- 15日 県議会にて刷新の会団会議
- 16日 市内にて地域訪問相談
- 18日 地元PTA新年会出席
- 19日 市内にて地域訪問相談
- 20日 地元神社新年例大祭出席
- 21～26日 市議会議員候補応援★
- 27日 心身障害児・者を守る親の会新年会出席
- 28日 市内にて地域訪問相談
- 29日 市内にて地域訪問相談
- 30日 市内にて地域訪問相談

#### 2月（如月）

- 1日 芦原小にて笹目川再生着手記念式出席
- 2日 学生インターンシップ4期開始
- 3日 市内にて森田正光氏環境講演会出席
- 4日 県議会にて政策調査活動（河川関係）
- 5日 県議会にて政策調査活動（総務関係）
- 6～7日 福祉保健医療委員会視察（千葉県）★
- 8日 県議会にて政策調査活動（医療関係）
- 11日 市内にて新年会出席
- 12日 県議会にて政策調査活動（教育関係）
- 13日 県議会にて刷新の会団会議
- 14日 青年地方議員の会意見交換会出席
- 15日 戸田東小学校50周年記念式典出席
- 16日 美笹地区町会長新年会出席
- 17日 上戸田公民館まつり視察★
- 18日 蕨警察署にて下戸田・戸田駅前交番合同開所式
- 19日 県議会にて政策調査活動
- 20日 2月定例県議会開会日
- 21日 県議会議案調査
- 22日 県議会議案調査
- 23日 県議会にて質問原稿作成
- 24日 市内にて子供ロボットコンテスト大会視察
- 25日 県議会議案調査
- 26日 県議会代表質問（自民・民主）
- 27日 県議会代表質問（公明・刷新）
- 28日 県議会一般質問

#### 3月（弥生）

- 1日 県議会一般質問★
- 3日 美笹公民館まつり視察
- 4日 県議会一般質問
- 5日 県議会にて政策調査活動（福祉関係）
- 6日 県議会にて政策調査活動（保健医療関係）
- 7日～8日 予算特別委員会（総括）
- 10日 市内にて叙勲式典参加
- 11日 県議会にて政策調査活動（福祉関係）
- 12日～13日 福祉保健医療常任委員会
- 14日 県議会にて政策調査活動（地元関係）
- 15日 県議会にて刷新の会団会議
- 16日 少年野球大会開会式参加
- 17日 戸田公園駅一日駅頭キャンペーン★
- 18日 県議会にて政策調査活動（地元関係）
- 19日 予算特別委員会（締め切り総括）
- 20日 学生インターン政策発表会開催
- 21日 予算特別委員会（締め切り総括）
- 22日 市内にて小学校卒業式出席
- 24日 市内にて特別養護老人ホーム竣工式出席
- 25日 県議会にて政策調査活動（陳情関係）
- 26日 県議会委員長報告
- 27日 県議会討論採決（2月定例県議会閉会日）
- 28日 蕨戸田衛生センター視察
- 30日 市体育協会表彰式出席
- 31日 市内にて自治会総会出席

### 健全な政治を支えるカンパ募集

菅原文仁は、政党、団体、企業の支援は受けず無所属にて活動を続けており、政治姿勢にご理解を頂ける個人からの「カンパ」を随時募集しております。

皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い致します。

※カンパを賜りました方は、お手数ですがEメールまたはFAXにて1,お名前、2,ご住所、3,電話番号、4,寄付金の額、をご一報下さいようお願い申し上げます。（外国籍の方からの寄付は受けられません）

振込口座：ゆうちょ銀行 口座番号：00180-1-782048  
（他の金融機関からの振込）  
店番：019 店名：〇一九店（ゼロイチキューウ店）  
口座番号：0782048 すがわら文仁サポーターズ

## こんにちは、埼玉県議会 刷新の会です。

刷新の会は、我が国および地域の歴史・伝統・文化を尊び、県民本位の立場で大胆に県政を刷新してまいります。また、県議会議員として県全般の課題に取り組むと共に、私たちは「地域が最前線!!」の会派スローガンのもと、県民党の立場で活動してまいります。



昨年10月、刷新の会が知事に提出した「平成25年度 埼玉県予算編成に関する要望書」から多くの予算が実現しました。

(写真は要望書提出時の様子)



江野 幸一 Eno Koichi  
舟橋 一浩 Funabashi Kazuhiro  
鈴木 正人 Suzuki Masato  
菅原 文仁 Sugawara Fumihito  
井上 航 Inoue Wataru  
石田 昇 Ishida Noboru  
中屋敷 慎一 Nakayashiki Shinichi  
藤澤 慎也 Fujisawa Shinya  
川越市 鴻巣市 東松山市 越谷市 川口市 志木市 和光市 川口市(旧鴻巣市、旧吹上町)

### 実現した予算要望

- 私立学校運営費補助金における朝鮮学校への補助金支給の廃止
- 防災拠点となる公共施設の耐震化の早期整備促進
- 県産農産物のさらなる広報活動の推進
- 慢性的に渋滞している交差点や危険な交差点の改良整備の促進
- #8000番(小児救急医療電話相談)の回線増設
- 小児救急医療、2次救急医療体制確保のための医師確保対策の推進
- 警察官増員と装備・施設の整備などによる警察基盤の更なる強化 など

## 平成25年度予算の特徴を解説します!

### 平成25年度当初予算

一般会計 **1兆6,757億1,500万円** <<前年度比0.1%減>>  
(全会計合計 **2兆4,553億3,712万5千円**) <<前年度比 2.4%増>>

### 平成25年度当初予算の重点政策

#### 最優先課題である「経済の再生」へ対応

#### 通商産業政策の地方分権化

通商産業政策に地方も積極的・主体的に取り組み、地方が競い合う

産業を興す

人材を活かす

三大プロジェクトを中心に  
5か年計画における12の戦略の具現化

エコタウン

ウーマノミクス

健康長寿

**安心・成長・自立自尊の埼玉の実現**

#### 国の緊急経済対策を 活用した13ヶ月予算

公共事業などを切れ目なく実施

13ヶ月予算で公共事業  
前年度比**2割増**

### 平成25年度当初予算+2月補正予算・国の緊急経済対策分 国の緊急経済対策を活用した13ヶ月予算

#### 国の緊急経済対策に対応した補正予算

(公共事業などを切れ目なく実施)

総額 **360億円**

公共事業(道路、河川等) 約195億円

県立学校の老朽化対策などその他の投資的経費 約80億円

緊急雇用創出基金など7基金への積立 約85億円

【公共事業一覧】

単位:億円

区分	24年度	25年度 (13ヵ月予算)		増減	伸率	
		当初	補正予算			
道路	503	499	131	630	126	25.1%
河川	257	267	43	310	53	20.4%
他	79	73	21	94	16	20.1%
合計	839	839	195	1,034	195	23.2%

13ヶ月予算で公共事業2割増

### 刷新 TOPICS

#### 中屋敷慎一議員が幹事長に就任

刷新の会で幹事長を務めていた小野 克典 議員(桶川市・伊奈町選出)が桶川市長選出馬を目指し、辞職しました。新幹事長には、中屋敷慎一(兼 副代表)が就任しました。

#### 刷新の会が発案に関わった意見書・決議が国・政府等に提出されました

- ・尖閣諸島への不法上陸等及び中国における反日デモに関する意見書
- ・ホルムアルデヒドを生成させる物質を規制することを求める意見書
- ・竹島における我が国の領有権の確認を求める意見書
- ・「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書
- ・北朝鮮による核実験に断固抗議し、拉致問題の一刻も早い解決を求める決議 など

#### 刷新の会を代表して鈴木正人議員が「代表質問」に立つ!

- ・通商産業政策の地方分権化
- ・蓄電池研究開発拠点整備
- ・攻めの農業に向けた企業等の農業参入支援策
- ・北朝鮮による拉致問題解決に向けた今後の取組
- ・領土教育、沖縄修学旅行の問題点
- ・埼玉県と台湾との友好親善の推進
- ・投票率向上 など



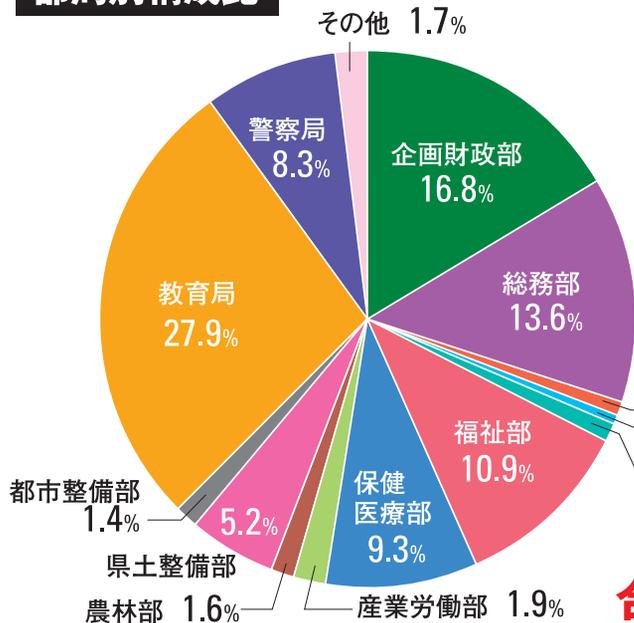
県政のみならず、国政にも繋がる分野にも鋭く迫りました!

## 埼玉県25年度予算 分野別&県民1人あたりの予算の使われ方

分野(部局名)	県民1人あたり金額	主な注目・新規事業
地域行政・交通政策(企画財政部) 予算総額 <b>2,818</b> 億円	<b>39,140</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急輸送道路と交差する鉄道高架橋の耐震化の促進</li> <li>●駅ホームの転落防止対策(ホームドア・点字ブロック設置補助)</li> <li>●庁外クラウドの整備</li> </ul>
県有施設管理・私立学校支援・納税(総務部) 予算総額 <b>2,279</b> 億円	<b>31,650</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私立学校耐震化の促進/私立学校いじめ対策パイロット事業</li> <li>●県有施設とことん省エネ推進事業/県有未利用地を太陽光発電事業者へ貸付</li> <li>●納税者の利便性向上・県税収入の確保に向けた取組</li> </ul>
消費生活・文化振興・広報広聴(県民生活部) 予算総額 <b>75</b> 億円	<b>1,040</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グローバル人材育成センター埼玉(仮称)の設置・運営</li> <li>●消費者生活相談体制の充実・強化</li> <li>●平和資料館の指定管理者制度の導入・リニューアルオープン</li> </ul>
危機管理・消防防災(危機管理防災部) 予算総額 <b>40</b> 億円	<b>560</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●衛星系防災行政無線の再整備</li> <li>●防災ヘリコプターの機動力の向上</li> <li>●帰宅困難者対策の推進(主要駅における対策協議会運営/訓練の実施)</li> </ul>
環境対策・みどりと川の再生(環境部) 予算総額 <b>113</b> 億円	<b>1,570</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●埼玉エコタウンプロジェクトの推進</li> <li>●綾瀬川及び中川の全国水質ワースト5河川からの脱却</li> <li>●彩の国資源循環工場第II期事業の推進(寄居町に最終処分場建設等)</li> </ul>
子育て・高齢者・障害者福祉(福祉部) 予算総額 <b>1,830</b> 億円	<b>25,420</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マンション内“家チカ”保育所の推進/保育士の人材確保対策の推進</li> <li>●高齢者の閉じこもりを防止する「コバトンお達者倶楽部」支援事業</li> <li>●障害児(者)福祉施設等防災拠点スペース整備</li> </ul>
医療整備・疾病対策(保健医療部) 予算総額 <b>1,554</b> 億円	<b>21,580</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●周産期医療・救急医療を担う医師の負担軽減</li> <li>●埼玉県総合医局機構の体制整備</li> <li>●新型インフルエンザ対策の推進/自殺対策の推進</li> </ul>
産業支援・観光(産業労働部) 予算総額 <b>310</b> 億円	<b>4,310</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ASEANビジネス進出支援強化事業</li> <li>●魅力ある観光の推進(「食」「日本一のアニメの聖地」「産業観光テーマパーク」推進)</li> <li>●埼玉版ハローワークによる就業支援</li> </ul>
農業・林業・食の安全(農林部) 予算総額 <b>264</b> 億円	<b>3,670</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「担い手・生産・販売」の三位一体的な推進による食料供給力の向上</li> <li>●原発事故に係る農畜産物影響調査事業</li> <li>●秩父市における木質バイオマスの活用事業</li> </ul>
道路・河川(県土整備部) 予算総額 <b>866</b> 億円	<b>12,030</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●命をつなぐ川の消火基地づくりの推進</li> <li>●通学路の歩道整備の推進~たまり空間の整備~</li> <li>●圏央道インターチェンジへのアクセス道路の整備の推進</li> </ul>
市街地整備・県営住宅(都市整備部) 予算総額 <b>234</b> 億円	<b>3,250</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県営住宅の老朽化工事・バリアフリー整備</li> <li>●こども動物自然公園の省エネ・創エネの推進</li> <li>●本庄早稲田駅・つくばエクスプレス沿線地域整備の促進</li> </ul>
教育(教育局) 予算総額 <b>4,679</b> 億円	<b>64,990</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●若手教員の授業力を高める「学びの道場」事業</li> <li>●特別支援教育体制推進/特別支援学校就労支援総合推進事業</li> <li>●いじめ・不登校対策相談事業(スクールカウンセラー配置日数増加等)</li> </ul>
警察(警察局) 予算総額 <b>1,396</b> 億円	<b>19,390</b> 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●警察職員の増員(25人増員。11,310人⇒11,335人)</li> <li>●自転車事故の抑止(自転車専用通行帯の整備等)</li> <li>●倒壊危険のあるコンクリート信号柱交換経費</li> </ul>

・「予算総額」は億単位までを表記しています。・「県民1人あたり金額」は予算総額を埼玉県人口「720万人」で割った数字で10円単位まで表記しています。この数字はあくまで目安ですのでご了承ください。

### 部局別構成比



その他、県では公営企業会計のもと、

- 県立4病院の運営(病院局)  
639億円 県民1人あたり 8,870円
- 産業団地、水道事業(企業局)  
852億円 県民1人あたり 11,830円
- 下水道事業(下水道局)  
620億円 県民1人あたり 8,610円

も行ってまいります。

**合計 1兆6,757億円**

### 借金の返済(公債費)

県民1人あたり **2,612**億円 **36,280**円

### 県債残高

県民1人あたり **3兆7,042**億円 **51万4,470**円

刷新の会では今後も県債の残高減額につとめてまいります。

■県政相談・皆様のご意見をお待ちしております。

連絡先

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1  
埼玉県議会 刷新の会 控室  
Tel:048-822-9134/Fax:048-822-9136  
E-mail: sasshin@gikai.pref.saitama.jp

